



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 サイバーステップ株式会社
コード番号 3810 URL <http://www.cyberstep.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 類

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理室長 (氏名) 今井正昭

TEL 03-5355-2085

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	630	4.5	19	△5.8	18	113.2	△5	—
24年5月期第2四半期	603	13.4	20	—	8	—	43	—

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 1百万円 (△96.2%) 24年5月期第2四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	△255.97	—
24年5月期第2四半期	2,169.54	2,150.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	1,004	736	71.5	34,797.19
24年5月期	1,022	730	70.1	34,717.49

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 718百万円 24年5月期 716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

当社グループは、オンラインゲームの開発・サービス事業を展開しており、事業環境の変化が激しいこと、また、海外の複数地域に連結子会社があり事業環境を予想することが困難であることなどから、現段階では通期の連結業績予想については開示しない方針です。

このような状況ではありますが、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努めると共に、四半期の連結業績発表時などに次四半期の連結業績見通しが算出できる場合には公表することとさせていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期2Q	21,755 株	24年5月期	21,755 株
② 期末自己株式数	25年5月期2Q	1,108 株	24年5月期	1,108 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期2Q	20,647 株	24年5月期2Q	20,239 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、[添付資料]P2「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の停滞から緩やかな回復軌道をたどっております。一方で、欧州債務問題や中国経済の成長鈍化懸念など、先行き不透明な状況が継続いたしました。

わが国のオンラインゲーム市場においては、前連結会計年度より引続きユーザー数は伸びているものの、提供タイトルが増加しており、ユーザーの獲得競争が続いております。また、ソーシャルゲーム、Webブラウザ市場がさらなる拡大を続けており、ゲームユーザーも確実に広がりを見せております。

このような事業環境のもと、当社グループは、創業時から一貫して単独で国際競争力のあるオンラインゲームの開発を続け、日本国内及び海外各国での自社運営を展開し、また、海外各国の運営会社との協力関係を深めながら、各国地域のユーザーの皆様にも魅力あるゲームを楽しんでいただいております。

当第2四半期連結会計期間には、EU・ブラジル地域へ当社ゲームタイトルのサービス拡充を図り、グローバル展開に向けた準備を進め、順調に推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間においては、ロイヤリティ等売上高は123百万円（前年同期比34.0%減）、自社運営売上高は507百万円（前年同期比21.7%増）、売上高合計で630百万円（前年同期比4.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益19百万円（前年同期比5.8%減）、経常利益18百万円（前年同期比113.2%増）となりましたが、前第2四半期連結累計期間に計上された新株予約権戻入益（特別利益）は当第2四半期連結累計期間においては発生していないため、税金等調整前四半期純利益は18百万円（前年同期比70.7%減）となりました。

海外からのロイヤリティ収入及び入金ライセンス料に係る外国税額について控除しきれない金額が発生し、法人税等を24百万円（前年同期比17.6%増）計上し、最終的には四半期純損失5百万円（前年同期は四半期純利益43百万円）となりました。

当社グループはオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報ごとの記載をしておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ18百万円減少し、1,004百万円となりました。これは主に、前払費用11百万円、関係会社株式15百万円の増加があった一方で、現金及び預金54百万円、売掛金18百万円の減少が生じたことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ24百万円減少し、268百万円となりました。これは主に、未払法人税等5百万円、長期借入金10百万円の減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し、736百万円となりました。これは主に、利益剰余金5百万円の減少があった一方で、新株予約権4百万円及び為替換算調整勘定6百万円が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、オンラインゲームの開発・サービス事業を展開しており、事業環境の変化が激しいこと、また、海外の複数地域に連結子会社があり事業環境を予想することが困難であることなどから、現段階では通期の連結業績予想については開示しない方針です。

このような状況ではありますが、四半期毎に実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努めると共に、四半期の連結業績発表時などに次四半期の連結業績見通しが算出できる場合には公表することとさせていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、特定子会社の異動はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、第9期(平成21年5月期)において、重要な営業損失、経常損失、当期純損失、重要なマイナスの営業キャッシュ・フローを計上し、継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象が発生いたしました。

この状況に対して、当社グループは、経営計画達成のための諸施策の取り組みを図る活動を継続的に実施したことにより、第10期(平成22年5月期)から3期連続して営業利益、経常利益、当期純利益を計上するとともに、営業キャッシュ・フローのマイナスを解消しました。また、第13期(平成25年5月期)第2四半期連結累計期間におきましても、営業利益19百万円、プラスの営業キャッシュ・フロー6百万円を計上し、当社グループにおいて、連結会計年度を通じての黒字基調が定着し、経営状態の安定化が図られたと十分見込んでおります。

従いまして、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況は解消されたと判断しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	741,809	687,597
売掛金	148,385	129,820
商品及び製品	340	461
原材料及び貯蔵品	35	6,030
その他	22,502	45,901
流動資産合計	913,072	869,810
固定資産		
有形固定資産	61,451	67,621
無形固定資産		
その他	7,037	8,860
無形固定資産合計	7,037	8,860
投資その他の資産		
保証金	39,666	40,161
その他	1,564	18,096
投資その他の資産合計	41,230	58,258
固定資産合計	109,720	134,740
資産合計	1,022,793	1,004,551
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,795	1,270
短期借入金	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	21,000	21,000
未払法人税等	17,249	11,888
その他	104,045	96,424
流動負債合計	204,090	190,583
固定負債		
長期借入金	88,323	77,823
その他	268	—
固定負債合計	88,591	77,823
負債合計	292,682	268,406
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,895	334,895
資本剰余金	324,895	324,895
利益剰余金	182,528	177,243
自己株式	△119,850	△119,850
株主資本合計	722,468	717,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△27
為替換算調整勘定	△5,656	1,302
その他の包括利益累計額合計	△5,656	1,274
新株予約権	13,299	17,687
純資産合計	730,111	736,145
負債純資産合計	1,022,793	1,004,551

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	603,020	630,141
売上原価	149,371	218,992
売上総利益	453,648	411,148
販売費及び一般管理費	433,038	391,730
営業利益	20,610	19,417
営業外収益		
受取利息	122	113
為替差益	—	2,008
その他	93	193
営業外収益合計	216	2,315
営業外費用		
支払利息	2,107	2,051
為替差損	9,069	—
その他	796	810
営業外費用合計	11,974	2,861
経常利益	8,852	18,871
特別利益		
新株予約権戻入益	55,621	—
特別利益合計	55,621	—
特別損失		
固定資産除却損	14	—
特別損失合計	14	—
税金等調整前四半期純利益	64,459	18,871
法人税、住民税及び事業税	20,550	24,156
法人税等合計	20,550	24,156
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	43,909	△5,285
四半期純利益又は四半期純損失(△)	43,909	△5,285

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	43,909	△5,285
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△27
為替換算調整勘定	△997	6,958
その他の包括利益合計	△997	6,930
四半期包括利益	42,911	1,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,911	1,645
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	64,459	18,871
減価償却費	19,511	14,117
株式報酬費用	4,186	3,755
新株予約権戻入益	△55,621	—
受取利息	△122	△113
支払利息	2,107	2,051
為替差損益(△は益)	661	△2,098
固定資産除却損	14	—
売上債権の増減額(△は増加)	41,738	21,702
たな卸資産の増減額(△は増加)	△861	△6,115
仕入債務の増減額(△は減少)	1,513	△559
前受金の増減額(△は減少)	74	—
未払費用の増減額(△は減少)	△4,007	2,477
その他の資産の増減額(△は増加)	△16,805	△11,626
その他の負債の増減額(△は減少)	△3,289	△4,019
小計	53,558	38,442
利息及び配当金の受取額	109	113
利息の支払額	△2,071	△1,925
法人税等の支払額	△30,215	△29,872
営業活動によるキャッシュ・フロー	21,381	6,757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,616	△19,124
無形固定資産の取得による支出	△581	△5,321
子会社株式の取得による支出	△9,979	△15,887
投資有価証券の取得による支出	—	△583
敷金及び保証金の差入による支出	△20,140	△1,209
その他	△10,284	△10,951
投資活動によるキャッシュ・フロー	△55,603	△53,078
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△45,863	△10,500
ストックオプションの行使による収入	9,900	—
新株予約権の発行による収入	—	633
リース債務の返済による支出	△2,789	△3,680
財務活動によるキャッシュ・フロー	11,247	△13,547
現金及び現金同等物に係る換算差額	△442	5,635
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,417	△54,233
現金及び現金同等物の期首残高	529,100	591,297
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	16,519	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	522,201	537,064

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成24年6月1日 至平成24年11月30日）

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。